

商工会は 行きます 聞きます 提案します

## 新年のご挨拶

東京都商工会連合会  
会長 山下真一

新年明けましておめでとうございます。  
令和6年の輝かしい新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

多摩・島嶼地域の経済状況は、社会経済活動の正常化により緩やかに回復傾向にあり、ようやく明るい兆しが見え始めました。

昨年秋季に各地域で開催されたイベントも規制のない開催となり、心待ちにしていた多くの市民の皆様にも楽しんでいただきました。地域の賑わいが戻り、活気ある街づくりの大切さを改めて認識いたしました。

しかし、多くの中小・小規模企業の経営環境は依然厳しい状況にあり、様々な課題に直面しています。

ひとつ目は価格転嫁の課題です。国際情勢の悪化等による物価高騰に伴う原材料コストの上昇に対し、適正な価格転嫁ができず、収益が圧迫されています。

ふたつ目は人手不足の課題です。コロナ禍後の経済活動の回復に伴い、企業活動の活性化とともに多くの人手が必要となっていますが、十分な賃上げができない中小・小規模企業においては、深刻な人手不足が課題となっています。特に、物流業界や建設業界では、本年4月1日から時間外労働規制の対象となるいわゆる2024年問題により人手不足がさらに厳しさを増すことが見込まれます。

これらに加え、新型コロナウイルス関連融資の返済が本格化する中、業績の回復が見込めない企業による倒産や廃業が増加傾向にあることから、事業継続の危

機に直面している中小・小規模事業者への支援の強化が求められております。

東京都商工会連合会では、コロナ禍後の変化する地域経済のなかで、中小・小規模事業者の支援ニーズに的確に対応した専門家等による直接のアドバイスに加え、昨年10月には、企業経営者OBによる「多摩ものづくり応援団」をあらたに創設し、製造業を支援するとともに、高度化する経営課題や新分野への挑戦にも対応できるよう支援体制を充実させ伴走型支援を行ってまいります。

また、中小・小規模事業者のDXの推進は人手不足対策など生産性向上に寄与するものであり、競争力を強化するためにもデジタルツールの導入や活用について、継続的な支援を取り組んでまいります。

観光分野では、海外からの入国制限も緩和され、外国人観光客がコロナ禍前に戻りつつあるなか、インバウンド需要を見据え、多摩や島嶼の魅力を伝え、多くの方々を訪れていただくことが、地域の活性化につながるものであります。多摩観光推進協議会が持つ広域的ネットワークを活かし、多摩地域だけではなく島嶼地域の魅力も併せて発信する活動を進めます。

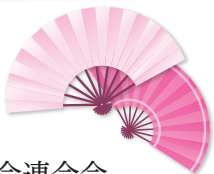
困難に立ち向かい、失敗を恐れず、常に前を見て進み続け、新たな機会を追求するために、27商工会の役員が一致団結して地域の発展に尽力し、会員から信頼される商工会として、中小・小規模事業者の持続的発展と多摩・島嶼地域の振興を推進してまいります。

## CONTENTS

- ② 令和6年「年頭所感」小池百合子東京都知事
- ②～③ 27商工会長・役員の「今年の決意・抱負」
- ④ 令和6年度の東京都予算に対する団体要望ヒアリング  
「持続可能な未来に向けた中小・小規模企業への支援」と「事業の継続に対する支援の強化を」が重点
- ⑤ 第63回 商工会全国大会  
「我が国地域経済の根幹をなす中小企業・小規模事業者を支援する大型経済対策の実施」など5項目を決議
- ⑥ News Digest  
①産業サポートスクエアTAMAで「ウエルカムデー」②都商工連、モリタウンで「東京諸島アンテナショップ」③都商工連、マル経融資の普及推進で日本政策金融公庫から感謝状④多摩観光推進協議会、多摩モノレールで「地酒列車モニターツアー」⑤協創社会の実現に向け西武信金がビジネスフェア⑥元女性部連合会会長の広瀬可世子氏が受章⑦金井畜産「東京都経営革新優秀賞」表彰で「優秀賞」を受賞
- ⑦ <連載>わが社の経営革新計画「東栄新薬」(三鷹商工会)
- ⑧ <連載>商店街の繁盛店「粋や」(八丈町商工会)

今年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

# 上げます



2024年元旦 東京都商工会連合会



東京都商工会連合会(稲城市商工会会長)  
副会長 **奈良部 義彦**  
「復活の年、成功の芽を育てる！」



東京都商工会連合会(国分寺市商工会会長)  
副会長 **込山 雄茂**  
「商工会は会員と共に在り続ける」



東京都商工会連合会(福生市商工会会長)  
会長 **山下 真一**  
「住み続けたい、働きたい街づくりを目指します」



大島町商工会(連合会理事)  
会長 **岡山 正宏**  
「本年も地域の元気を取り戻すべく活動いたします」



狛江市商工会(連合会理事)  
会長 **佐藤 高志**  
「想像力と創造力でまちの経済掘り起こそう」



西東京商工会(連合会理事)  
会長 **松川 紀代美**  
「地域の発展と変革に取り組み 会員の支援に尽力します」



昭島市商工会(連合会理事)  
会長 **平畑 文興**  
「大胆な発想で、まちを元気に」



瑞穂町商工会(連合会理事)  
会長 **高水 英夫**  
「地域のイノベーションを手助けする商工会」



羽村市商工会(連合会理事)  
会長 **島田 哲二郎**  
「市民参加のまちづくりを 商工会とともに！」

令和六年

## 年頭所感



東京都知事

### 小池 百合子

明けましておめでとうございます。  
新年の朝窓を開け、凛とした空気を胸いっぱい吸い込むと、新しい一年に踏み出すパワーが全身に漲ってきます。都政においても、世界との扉を開け放ち、都民の皆様の幸せのために、明るい未来へと真っ直ぐに突き進んでいきたい。年頭に当たり、都知事として、このような想いを改めて胸に刻んでおります。  
昨今、メジャーリーグの大谷翔平選手をはじめ、多くの若者が世界で活躍していることを嬉しく思います。「人」こそ明るい未来への原動力であります。子供や子育てを全力でサポートすることはもとより、女性や高齢者、

障がいのある方々まで、誰もが自己実現を追求できるよう応援します。そして、「人」が生み出す多種多様な技術や発想が、イノベーションの種となります。いよいよ5月から本格的に動き出す「Tokyo Innovation Station Base」を核にして、そうした種を次々と花開かせる新たなエコシステムを生み出してまいります。東京の強みや可能性を国内外に発信するイベント「Sushi Tech Tokyo 2024」の開催も控えています。サステナブルとテクノロジーを掛け合わせ都市の変革に挑む東京のダイナミズムを多くの方々々に体感していただきたいと思ひます。気候危機が深刻化する今、都市活動も、地球環境と両立した持続可能なものでなければなりません。水素や太陽光など再生可能エネルギーの活用で世界を先導したいと思ひます。さらに、緑をまもり、増やし、つなぐ「東京グリーンビズ」の下、都民の皆様と共に、「暮らし」と「潤い」を大切にしながら、まちづくりを推し進めます。  
「創造力」が試される一年の始まりです。東京だからこそできること、東京でなければできないことを考え抜き、さらなる高みへと成長を続ける都市を創り上げてまいります。  
新しい年が、皆様にとって幸多き素晴らしい年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

令和六年 元旦

多摩・島しょ地域の小規模企業の繁栄・躍進に向け一層の支援をいたします。

# 謹んで新年のお慶びを申し

「」は今年の決意・抱負

 <p>小金井市商工会(連合会理事) 会長 <b>信山 勝由</b> 「地域の事業者と共に歩み、信頼される商工会へ」</p>	 <p>小平商工会(連合会理事) 会長 <b>鈴木 庸夫</b> 「地域経済を商工会から盛り上げよう！」</p>	 <p>清瀬商工会(連合会理事) 会長 <b>内野 光裕</b> 「役員一丸で知恵、汗、全てを絞り出し地域経済活性化を」</p>	 <p>日野市商工会(連合会理事) 会長 <b>小林 昭治</b> 「小規模事業者の声を聴き、頼れる商工会へ」</p>	 <p>三鷹商工会(連合会理事) 会長 <b>岩崎 守利</b> 「新時代に向かって準備と挑戦！」</p>	 <p>東京都商工会連合会 専務理事 <b>傳田 純</b> 「今こそ、もう一歩前に。皆さんを全力で支援します！」</p>	 <p>東京都商工会連合会(三宅村商工会会長) 副会長 <b>長谷川 一也</b> 「アジリティの高い組織を目指す！」</p>
 <p>武蔵村山市商工会(連合会理事代行) 会長代行 <b>栗原 誠</b> 「変化を遂げる武蔵村山、会員と共に歩む商工会！」</p>	 <p>東大和市商工会(連合会理事) 会長 <b>高橋 章</b> 「商工会は市の新たな街づくり構想に積極的に参画を！」</p>	 <p>あきる野商工会(連合会理事) 会長 <b>松村 博文</b> 「変化を恐れず、役員一丸となつて地域に尽くす」</p>	 <p>国立市商工会(連合会理事) 会長 <b>桂 耕史</b> 「混沌とした時代を切り拓く、新しい商工会であれ」</p>	 <p>東村山市商工会(連合会理事) 会長 <b>増田 敏喜</b> 「新事業アインPayで、一層の地域活性を目指す！」</p>	 <p>東久留米市商工会(連合会理事) 会長 <b>井田 清治</b> 「会員のための、力強い商工会づくりを目指そう！」</p>	 <p>調布市商工会(連合会理事) 会長 <b>渡部 完治</b> 「時代の流れを的確に捉えた対応で活性化を図る」</p>
 <p>小笠原村商工会 会長 <b>打込 由美子</b> 「地域・会員を大切に、なお一層の努力をする」</p>	 <p>神津島村商工会 会長 <b>敵本 俊和</b> 「今年は、ワクワク・ドキドキする仕事に挑もうよ」</p>	 <p>新島村商工会 会長 <b>前田 安久</b> 「新時代の追い風と機運向上の立役者となる商工会に！」</p>	 <p>日の出町商工会(連合会監事) 会長 <b>原田 輝和</b> 「今こそ商工会は、大事なパートナー！」</p>	 <p>八丈町商工会(連合会監事) 会長 <b>間仁田 聡</b> 「地域発展、連携強化、人手不足対策に励む」</p>	 <p>東京都商工会女性部連合会(連合会理事) 会長 <b>佐藤 和美</b> 「部員の皆様と手を携え、明るく笑顔で前進！」</p>	 <p>東京都商工会青年部連合会(連合会理事) 会長 <b>木下 智之</b> 「心を同じにして力を戮す、その先にあるもの」</p>

令和  
6  
年度

## 東京都の団体要望ヒアリング

「持続可能な未来に向けた中小・小規模企業への支援」と「事業の継続に対する支援の強化」を重点に要望

東京都商工会連合会（山下真一会長）は11月27日、都庁で開かれた「令和6年度各種団体からの東京都予算に対する団体要望ヒアリング」に出席し、6つの事項、17項目の要望を小池百合子東京都知事に伝えました。ヒアリングの冒頭で山下会長は、「3年に及ぶコロナ禍も落ち着き始め、地域の企業の業績もコロナ禍以前に回復しつつあるが、長引く原材料価格や電気料金、ガソリン価格の高騰により、中小・小規模企業にとっては依然として厳しい経営状況が続いている。コストの増加を価格に適正に転嫁できない企業も半数以上にも及んでおり、経営を圧迫している」と述べ、東京都に対して一層の支援を求めました。

### ■中小・小規模企業における人手不足に対する支援の強化

山下会長は、令和6年度の要望のうち、とくに強く要望する項目として「持続可能な未来に向けた中小・小規模企業への支援」を挙げ、その中でも「中小・小規模企業における深刻な人手不足に対する支援の強化」を重要課題として要望しました。

山下会長は「都内経済は徐々にコロナ禍以前の状況に回復しつつあるが、中小・小規模企業の人材不足は深刻だ。業種によっては新規採用も困難な状況や低賃金による人材の流出が懸念され、事業継続が厳しい企業も見られる」と指摘。続けて「政府の賃金引上げ要請を受け、今春には大企業で大幅な賃金引き上げが実施されたが、多くの中小・

### 令和6年度 東京都予算に対する 要望

- 一. 持続可能な未来に向けた中小・小規模企業支援
- 二. 小規模企業振興
- 三. 観光振興
- 四. ものづくり振興
- 五. 多摩地域要望
- 六. 島しょ地域要望

小規模企業では物価高騰に伴うコスト増を適切に価格に転嫁できていない。さらに、最低賃金の引き上げで、人件費負担が増えている。これが続けば、人材の流出や事業の縮小など、厳しい選択を迫られる」と述べました。

### ■中小・小規模企業の事業継続に対する支援の強化

次に要望したのは「事業の継続に対する支援の強化」です。山下会長は「中小・小規模企業は、これまでも経営者



▲団体要望ヒアリングで、小池都知事に要望書を渡す山下会長（中央右）ら。

の高齢化や後継者不足、人材不足、採用難などの問題を抱えていた。優れた技術や経営ノウハウを持ちながら、後継者がいないため廃業を余儀なくされるケースも見られる。経営資源の喪失は地域の産業にとって大きな損失につながる」と懸念を示しました。

事業を継続するためには、新たなサービスの開発、顧客や取引先の変更、営業手法の変更など、生産性の向上による事業変革に取り組む必要があります。しかし、経営資源が脆弱な中小・小規模企業では、こうした取り組みが進んでいません。山下会長は「事業形態の転換を目指す事業者や、転換せざるを得ない事業者にとって、資金面だけでなく様々な情報提供や制度面での支援が不可欠」と述べ、事業者のニーズに合致したタイムリーな情報提供と

支援の重要性を指摘しました。

また「様々な業種で具体的な取り組みが推進できるように、新製品・サービスの開発や業態変更などの取り組み、販路開拓などに対する補助金（業態転換支援事業等）の拡充や期間の延長、融資制度での利子補給や信用保証料補助及び返済期間の延長、手続きの簡素化などに必要な予算を確保し、資金支援を拡充・強化して欲しい」と要望しました。

### ■小規模企業への支援の更なる充実

3つめの要望は「小規模企業への支援の更なる充実」です。中小・小規模企業の身近な相談相手である商工会は、地域経済の中で重要な役割を果たしています。ただ、商工会も採用難や中途退職による人手不足が顕在化し、現場で経営相談などを行う体制の確保にも苦慮している状況です。山下会長は「商工会が優れた人材をしっかりと確保することが必要」と述べました。

### ■知事、人手不足や事業承継対策が最重要と指摘

要望を受け、小池都知事は、人材不足対策や事業承継対策を最重要課題として実施すること、また産業労働局長は経営改善普及事業の重要性に言及するとともに、引き続きの支援についてコメントしました。



▲岸田総理はビデオメッセージで参加

冒頭、森義久全国連会長が挨拶に立ち、「コロナ禍も落ち着き、我が国経済も緩やかに回復している。しかし、中小・小規模事業者にとっては円安、原材料高に加え、最低賃金の引き上げなど課題が多く、足元の物価動向やインボイス制度の導入の影響もあり、利益

# 我が国地域経済の根幹をなす 中小企業・小規模事業者を 支援する大型経済対策の実施 など 5項目を決議

## 「中小・小規模企業の『稼ぐ力』を高める 挑戦を後押しする」と岸田総理

全国商工会連合会(全国連)、都道府県商工会連合会、市町村商工会は11月22日、東京・渋谷のNHKホールで「第63回商工会全国大会」を開きました。全国から約2800人が参加しました。また、大会では、政府や政党に対して商工会の意見を表明し、「我が国地域経済の根幹をなす中小企業・小規模事業者を支援する大型経済対策の実施」など5項目を決議しました。

第63回 開催  
商工会全国大会

が出ず、人手の確保もできていないことも多い。今は商工会として新たな展開を図る『正念場』と感じている。大型の経済対策を早期に実現していただけるよう、組織の結束を強固にし、全力で取り組んでいこうと訴えました。

また、岸田文雄内閣総理大臣はビデオメッセージで参加し「今、我が国は、変化の流れをつかみ取るかどうかの重大な局面にある。賃上げ、設備投資、需給ギャップの解消が進む中、明るい兆しが表れつつあるが、その中にあって中小・小規模事業者の皆様は物価高騰、人手不足など、依然として難しい状況にあると承知している。

そこで、長年の『コストカット経済』ではなく、『成長する経済』を中小・小規模事業者の皆さんと一緒に取りたい。今月取りまとめた総合経済対策では、支援策として、燃料価格の

抑制、エネルギー価格の激変緩和などを自治体などの交付金を通じてきめ細かく支援を進める。

また、中小・小規模企業の『稼ぐ力』を高める挑戦を後押しする。DX、GXなどの変化を力にする事業再構築に加え、賃上げ税制の強化、人手不足のための省力化投資での支援を行う。賃上げ税制の強化による価格転嫁対策も進めるなど、一つ一つを丁寧に行っていく」と述べ祝辞をしました。

### ■全国商工会連合会会長表彰

- 役員功労者 副会長 赤坂 安雄(清瀬商工会)
- 役員功労者 副会長 渡部栄一郎(国立市商工会)
- 役員功労者 理事 後藤 登(西東京商工会)
- 役員功労者 理事 進藤 典吾(稲城市商工会)
- 女性部功労者 女性部長 澤野 良子(西東京商工会)
- 女性部功労者 女性部長 桂田 良子(稲城市商工会)

### ■事業推進優良商工会等表彰

- ▽組織統一推進部門 会員増強運動 武蔵村山市商工会
- ▽共済部門 会員福祉共済優良商工会等 都道府県商工会連合会推薦 大島町商工会
- ▽会員加入促進キャンペーン 商工会の部新規加入 部門 第7位 調布市商工会

### 大会決議

- 一、我が国地域経済の根幹をなす中小企業・小規模事業者を支援する大型経済対策の実施
- 一、中小企業・小規模事業者を支援する商工会の体制強化
- 一、税制・金融、労務支援制度等の改正・拡充による事業環境の整備
- 一、リスクに備えた経営支援の強化及び災害からの復興
- 一、地域唯一の経済団体としての商工会の組織力強化

## 2月3月 多摩・島しょ地域のイベント

中止あるいは延期されることもあります。念のため、主催者に日にち・会場などをご確認の上、お出かけください。

日程	イベント名	会場	主催者・問合せ先
1月 26(金)~ 2月18日(日)	調布市 映画のまち調布 シネマフェスティバル2024 日本映画人気投票上位作品のほか、名画やアニメ作品など各種上映会、映画賞授賞式、展示、ワークショップ等、各種イベントを開催	調布市文化会館たづくり/調布市グリーンホール/イオンシネマシアタス調布	公益財団法人調布市文化・コミュニティ振興財団 文化・コミュニティ事業課文化事業係 (042-441-6150)
2月 1(木)~ 29(木)	羽村市 はむら激辛フェス2024 羽村市を盛り上げるため、商業振興、資源の創出を目的として行うイベント	羽村市内	羽村市商工会 (042-555-6211)
11(日)	調布市 第2回 調布子ども屋台選手権 市内児童による屋台運営、飲物販売、レクリエーション	布多天神社境内	調布市商工会青年部 (042-485-2214)
16(金)	武蔵村山市 街バル・むらり~2024 バスをチャーターし地元の名店をはしご酒する。イベント参加者はパッシを使って、特別なバルメニューを楽しむ	市内参加店舗	武蔵村山市商工会青年部「街バル・むらり~2024実行委員会」(042-560-1327)
3月 9(土)	瑞穂町 ふれあい交流イベント 後継者等独身男女によるふれあい交流イベント	耕心館	瑞穂町商工会 (042-557-3389)
23(土)~ 24(日)	小金井市 小金井桜まつり ミニライブステージ、お囃子、地元のグルメ出店、茶席など	小金井公園	小金井市観光まちおこし協会 (042-316-3980)

# News Digest



▲東京諸島の特産品が好評!

## 産業サポートスクエア・TAMAのウェルカムデー

都商工連は東京諸島の特産品を販売

多摩地域の中小企業支援拠点「産業サポートスクエア・TAMA」で、10月28日、「ウェルカムデー」が開かれました。普段は中小企業の経営や技術、人材育成に対する支援や、農林水産業の振興などを行っている機関ですが、年1回一般に施設を開放し、設備の紹介や作品の展示を行います。実験教室やスタンブラーなどの企画もあり、家族連れも多数訪れ、秋の1日を楽しんだようでした。

東京都商工会連合会は、東京諸島（伊豆諸島、小笠原諸島）の特産品を販売。イカの塩辛、くさや干物など海産物の加工品や、島の果物を使ったジュースなどが好評でした。

## 東京諸島アンテナショップ

昭島市のモリタウンに再登場

東京商工会連合会は11月2日から21日まで、昭島市のモリタウンで「東京諸島アンテナショップ」を開きました。島嶼魅力発信事業の一環です。昨年よりやや広いスペースで、11の島の特産品・島酒などの販売を行いました。

毎年、追加発注となる神津島の塩辛や、新島の焼きくさや、島のりといった売れ筋商品は絶好調。じわりと味が浸透してきた島酒は、銘柄の指名買いが多くなり、ファン増が実感できるというお店の声もありました。クラフトビールも好調な売れ行きでした。椿油やあしたば関連商品も充実。超レアな島の生鮮食品「うみかぜ椎茸」も登場しました。



▲モリタウンで開催された「東京諸島アンテナショップ」



▲感謝状を囲んで（中央右は日本政策金融公庫立川支店長の嶋見仁氏、左は山下都連会長）

## 日本政策金融公庫から感謝状

都商工連、マル経融資の普及と推進に貢献

日本政策金融公庫（総裁 田中一穂氏）は東京都商工会連合会（都商工連）に、制度創設50周年を迎えた「小規模事業者経営改善資金融資（マル経）制度」の普及と推進に貢献があったとして、感謝状を授与しました。マル経融資は商工会議所や商工会などの経営指導を受けている小規模事業者が、経営改善に必要な資金を無担保・無保証人で利用できる制度です。

11月8日、同公庫の立川支店、三鷹支店、八王子支店、東京中央支店の4支店長から山下真一都連会長に感謝状が渡されました。会長のほか、奈良部義彦副会長、込山雄茂副会長、傳田純専務理事も出席しました。

## 多摩モノレール地酒列車モニターツアー

東京都商工会連合会 多摩観光推進協議会

東京都商工会連合会 多摩観光推進協議会は11月10日、～多摩モノレールの車内で都内の酒蔵の地酒を飲み比べよう～という「地酒列車モニターツアー」を開催しました。多摩観光推進協議会が観光ルート開発モデル事業として行ったものです。多摩モノレールを貸切り運行し、車内で地酒、地ビール、地元ワインを楽しんでいただくツアーです。

上北台駅～多摩センター駅～立川北駅間を運行。多摩センター駅ではミスSAKE東京の地酒PRや、南京玉すだれアーティストの会のショーが催されました。11月11日に一般の方々と、25日に在日外国人の方々とを対象にしたツアーが行われました。



▲モノレールの車内が和やかな「社交場」



▲テープカット（中央が山下会長）

## 西武信金、渋谷でビジネスフェア

マッチングのサポートなど細かな気配り

西武信用金庫が主催し、関東経済産業局、東京都、東京都商工会連合会などが後援する「ビジネスフェア」が11月14日、渋谷・ヒカリエホールで開催されました。テーマは「協創社会の実現へ」。企業や団体が新たな出会いをし、互いに競争ではなく「協創」することで継続的な社会を実現していくことです。

出展者は225社・団体で、ブースは「動画モニター設置ブース」と「実機展示ブース」の選択制。今後、展示会でのブースの在り方が変わるきっかけになるかも知れません。また、製造業や海外分野などに精通した担当者がマッチングのサポートをするなど、きめの細かい配慮も感じられるフェアになっていました。

## 元東京都商工会女性部連合会会長の

## 廣瀬可世子氏が「旭日単光章」を受章

東京都商工会女性部連合会の発展に尽力した廣瀬可世子氏が、秋の叙勲で「旭日単光章」を受章されました。女性部連合会の会長を平成18年から15年間の長きにわたって務められ、女性部連合会を発展させ、その存在感を大いに高めたことなどが評価されました。

廣瀬氏は高校卒業後、留学期間を含め7年間米国に住み、日本に戻って父の経営する会社の役員となり、その後代表取締役役に就いています。平成27年には東京・NHKホールでの「商工会女性部全国大会」を実行委員長として開催するなど、女性部連合会や地域社会で積極性と実行力を発揮、多くの人から尊敬を集めています。



▲受章の報告で都連を訪れた廣瀬氏（右は傳田専務）



▲都商工連の共同ブース「MANUFACTURING TAMA」

## 産業交流展2023 開催

スタートアップゾーンからは新しい風を

東京都、東京商工会議所、東京商工会連合会（都商工連）などが主催する、中小企業による国内最大規模の総合展示会「産業交流展2023」のリアル展が11月20日から22日までビッグサイトで開かれました。

約650社の製品・技術・サービスが出揃い、「情報」、「環境」、「医療・福祉」、「機械・金属」などを中心に、中小企業の意気込みを示す製品や技術が展示されました。今回は新たに「スタートアップゾーン」が設けられ、多彩なスタートアップが出展して中小企業の新しいビジネススタイルを打ち出していました。都商工連は機械・金属ゾーンに、多摩のものづくり企業10社が共同で出展しました。

## 金井畜産が「優秀賞」

金井畜産株式会社

「東京都経営革新優秀賞」で受賞

東京都経営革新優秀賞の受賞者が決まり、11月21日、開催中の「産業交流展2023」で表彰式が行われました。武蔵村山商工会会員である金井畜産株式会社（社長 金井一三氏）が最優秀賞に次ぐ「優秀賞」を受賞しました。テーマは「冷凍のイメージを変える!主婦や環境にもうれしい冷凍豚肉の開発」です。

急速冷凍技術の進展をタイムリーにとらえ、精肉や内臓肉、加工品をより鮮度が良い冷凍品として製造・販売することを可能にしました。同社は豚肉の卸売りが専門ですが、直売所「豚の駅」を設けて、対面販売で直接、消費者の声を聴き、それを商品に活かしています。



▲賞状を手にする金井社長



新製品・新事業への挑戦で、さらなる飛躍を!

わが社の

## 経営革新計画 PART2 No.34

南米ブラジル。南半球最大の都市サンパウロから北東に300キロメートルほどのところにあるマンチケラ山地に、東栄新薬のアガリクス農場がある。露地栽培で太陽の恵みをいっぱい受けた大きなキノコが育つ。健康食品としてアガリクスを用いる製品は多いが、日光を遮断した人工的な環境でハウス栽培されたアガリクスを使うことがほとんど。東栄新薬が栽培するブラジル産露地栽培アガリクスKA21(通称:キングアガリクス)は、写真にあるように見た目にも大きく、主となる成分量も多い。ただ、栽培が非常に難しく、収穫量が少ないため、なかなか

### ブラジルの山中で露地栽培されたアガリクスKA21

研究データに基づいたアガリクス製品を開発し、販路を開拓



東栄新薬株式会社

代表取締役社長

元井 章智 氏  
(三鷹商工会員)

元井社長は、扱っているアガリクスKA21について、「アガリクスは、免疫増強作用が注目されているブラジル原産の薬用キノコで、健康食品・サプリメントとして広く流通しているが、菌株や産地、栽培方法によって、栄養成分量や有効性・安全性が大きく異なる。当社は『KA21株』という生命力の強い特殊な菌株を用いて、世界的にも希少なブラジルで露地栽培されたアガリクス(IIアガリクスKA21)を扱っている」と説明する。そしてアガリクスKA21の安全性・有効性に関する研究を27年以上行い、これまでアガリクスメーカー最多となる32本の国際論文を発表している」と語る。

### 表 産学連携の成果

#### ▼慶応義塾大学SFC研究所

研究内容【腸内環境、胆汁酸の変化】動物試験を行い、アガリクスKA21の摂取により、ガンの発症にかかわる2次胆汁酸を減らし、腸内環境(腸管バリア機能)を改善する効果を確認した。

#### ▼東京薬科大学免疫学教室

①研究内容【美肌効果(傷の修復能)】動物試験で、アガリクスKA21の摂取により、傷の修復作用=美肌効果、乾燥に対するシワの抑制効果を確認した。

②研究内容【免疫の活性化(メカニズムの研究)】アガリクスKA21の免疫活性メカニズムを探求し、アガリクスの主成分であるβ-グルカンの測定方法を新規に確立した。

#### ▼麻布大学獣医学部

研究内容【免疫の活性化(抗ウイルス作用)】病原性ウイルスに対するアガリクスKA21の有効性を確認した。

#### ▼国立長寿医療研究センター

研究内容【老化予防/寿命延伸】動物試験でアガリクスKA21の寿命の延伸効果、加齢に伴う運動機能低下の抑制効果を確認した。

か市場には出回らない。ちなみに、ブラジルで露地栽培したアガリクスKA21と日本産のハウス栽培のアガリクスの成分比較(日本食品分析センター/2011年)では、アガリクスKA21は日本産ハウス栽培のものに比べ、カルシウム約26倍、ビタミンDは約34倍もある。免疫を活性化させるβ-グルカン(乾燥品100グラム中の含有量)は、ハウス栽培アガリクスが8・2グラムに対し、アガリクスKA21は12・4グラムと多い。

豊富なデータで他のアガリクス製品との差別化を行い、販路を拡大する

元井社長は「既存事業で開発したアガリクスKA21のサプリメントは主に免疫増強を目的として開発されたものだが、今回の新事業では特定のテーマについて詳細なデータ分析を行いながら、その機能を最大限に発揮する配合に基づいて新製品を創る計画でいる」と意欲的だ。

元井社長は「既存事業で開発したアガリクスKA21のサプリメントは主に免疫増強を目的として開発されたものだが、今回の新事業では特定のテーマについて詳細なデータ分析を行いながら、その機能を最大限に発揮する配合に基づいて新製品を創る計画でいる」と意欲的だ。

### 経営革新計画の根幹となる産学連携

今回の経営革新計画では、アガリクスKA21に関する機能性研究が大きな柱となる。具体的には、各大学・研究機関との連携の中で、表のような共同研究の成果を上げている。



▶ブラジルでのアガリクスの露地栽培は27年になる

住所: 〒181-0013 東京都三鷹市下連雀1-11-23

TEL: 0422-26-7310

URL: <https://www.toeishinyaku.com>



スタート5年。島外から訪れるお客様にも  
リピーターが出てきています

八丈町  
創彩 島割烹 粋や  
店長 奥山 清氏  
代表 奥山かおり氏  
(八丈町商工会)



### ■玄関前の飛び石などが洗練されていて、懐石料理の店かと思いましたが

清さん: 落ち着いた雰囲気の純日本風にしたかったので、設計の方と相談しながら、このようにしました。

店の広さは建物が約200㎡。客席が60㎡で、46席です。それぞれのテーブルは壁や、天井から吊るされた布でセパレートされ、プライバシーが保てるようにしています。別にお座敷があり70㎡(25畳)の広さがあり40名のお客様を受け入れることが可能です。

お座敷は、法事、入学式、成人式などで使われています。島の人はイベントを大事にしますし、何と言ってもお酒好きですから。

2018年に店を出しました。土地も建物も全部借金でした。コンドミニウムも付いていたので一緒に購入しました。テーブル席を壁や布で分けたのは、顔を合わせなくてもいいように(島の人はほぼ全員が顔見知り)、リラックスできるように、と考えたからです。接待などの場合だけでなく、お子様連れの方々からも好評です。

### ■スタートして5年、島内だけでなく島外から訪れるお客様にもリピーターが出てきているとのこと。知名度が上がりましたね。

かおりさん: お陰様で、釣りやダイビング、山登りのグループの方々にも利用していただくケースが増えています。ホテルやタクシーなどに呼びかけたことはないのですが…。口コミが多いのでしょうか。しかし、元々のターゲットは地元の方です。「ひとりでも多くの地元の方に常連になっていただきたい」との思いで店づくりをしています。まだまだ、ご来店していただけない島の方々もいらっしゃいますので、努力していきたいと思っています。

### ■スタッフのご紹介を

かおりさん: 大将と呼んでいるのが店長の奥山清です。代表が私、妻のかおりです。なぜ代表かという「しっかりしていてマネージャーにぴったり」だというのが理由ですが、未だにそれは謎です。ほかに専従が5人、アルバイトが7人います。

お客様が入るピークが18時~19時半くらいで、それに合わせて仕込みをします。今年はその時間帯に40名のお客様が入ったことがありました。力を合わせて何とか無事にやり切りました。

### ■店長のこれまでの経歴を

清さん: 私は八丈の高校を出て、東京で調理の専門学校に通い、卒業後は愛知県のホテルに就職、さらに別のホテルに転じ、岡崎市のゴルフ場などを経て、八丈に戻ってきました。

結婚したのは2013年です。「いつかは八丈で料理店を…」と思っていました。小学生のころから家で料理をするほど、料理をするのが好きでした。ですから迷うことなく、この世界に飛び込みましたし、これしか無い男ですから(笑)。

### ■「粋や」の料理へのこだわりは

清さん: 1年中、キンメ、オナガ、メダイが獲れる。冬はカツオ、春はトビウオ、夏はムロアジなど。豊漁の時はキハダマグロやホ

ンマグロも。近海の新鮮な魚をお客様に提供するのが、第一の使命だと思っています。加えて、「明日葉」や肉厚の「うみかぜ椎茸」などを存分に生かしたオリジナル料理を提供することにも力を入れています。「はんぱ」と呼んでいる「はばのり」(岩海苔)なども、うまくその特性を生かしていければいいと思っています。

飲み物も、カブツの生ビール、島レモン、生パッションのサワー、八丈フルーツレモンシャーベットサワーなどを取りそろえています。

### ■スタッフの対応がいいと評判です。特別な教育をしているのですか?

かおりさん: 基本的にはそれぞれのシーンごとに合わせたサービスを行っていて、とくに「教育」といったものはありません。ただ、観光のお客様には「一期一会」の気持ちで、忙しくても、できる限り丁寧なおもてなしを心がけています。食材の説明をしたり、人数に合わせて、料理の量の調節をしたりしています。

### ■八丈で飲食店をやっていくコツは?

清さん: 妙手は無いと思います。究極、やってきたことを積み重ねていくだけです。

今、考えていることの一つに、「東京で食べられるものを八丈でも食べられるように」というのがあります。意外とお思われるかもしれませんが、島の方々は、とくに若い方は、伝統的な料理を注文してこない。その辺りは考えなくてはと思っています。趣向はジワリと変わってきていると感じています。締めめにローストビーフのにぎり寿司とか、マグロをイタリア風に仕上げたものとか、発想を自由にしてやってみたいとも思っています。

また、今後は予約制のコース料理や、懐石料理にも挑戦したいですね。私自身が勉強しなければならないことが、まだまだたくさんあります。



創彩 島割烹  
「粋や」の外観。



「くさや」の干物も  
相変わらずの人気

〒100-1401  
東京都八丈島八丈町大賀郷2434-3  
TEL: 04996-9-5611